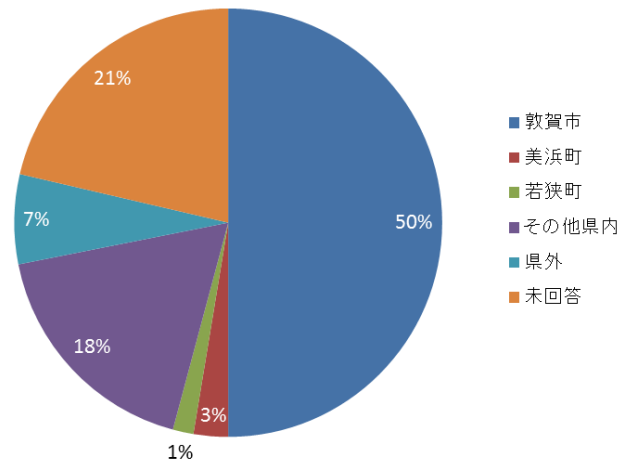


燃料電池バス試乗アンケートについて

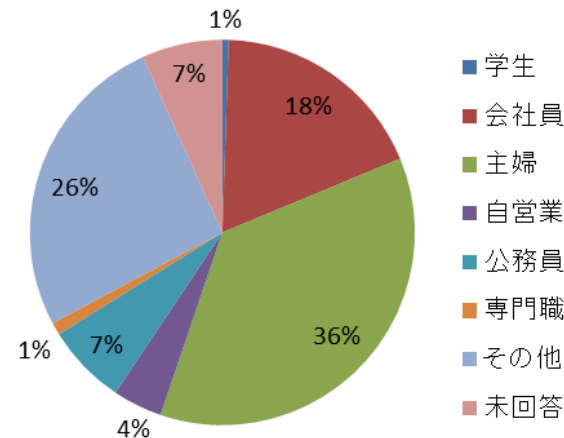
- 平成30年4月17日、大型クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号敦賀来航に合わせ、燃料電池バスの試乗会を実施。当該試乗会での乗客を対象にアンケートを実施した。
- 20代以上の男女、192人から回答を得た。回答者の約半数が敦賀市民である。
- 試乗会が平日だったことから、回答者には主婦層が多かった。

年齢	男	女	不明・未回答
10代	0	0	0
20代	2	7	0
30代	5	8	0
40代	8	15	0
50代	9	14	1
60代	22	36	3
70代	15	27	3
80代以上	6	4	2
未回答	3	1	1
合計	70	112	10

回答者の属性(居住地別)



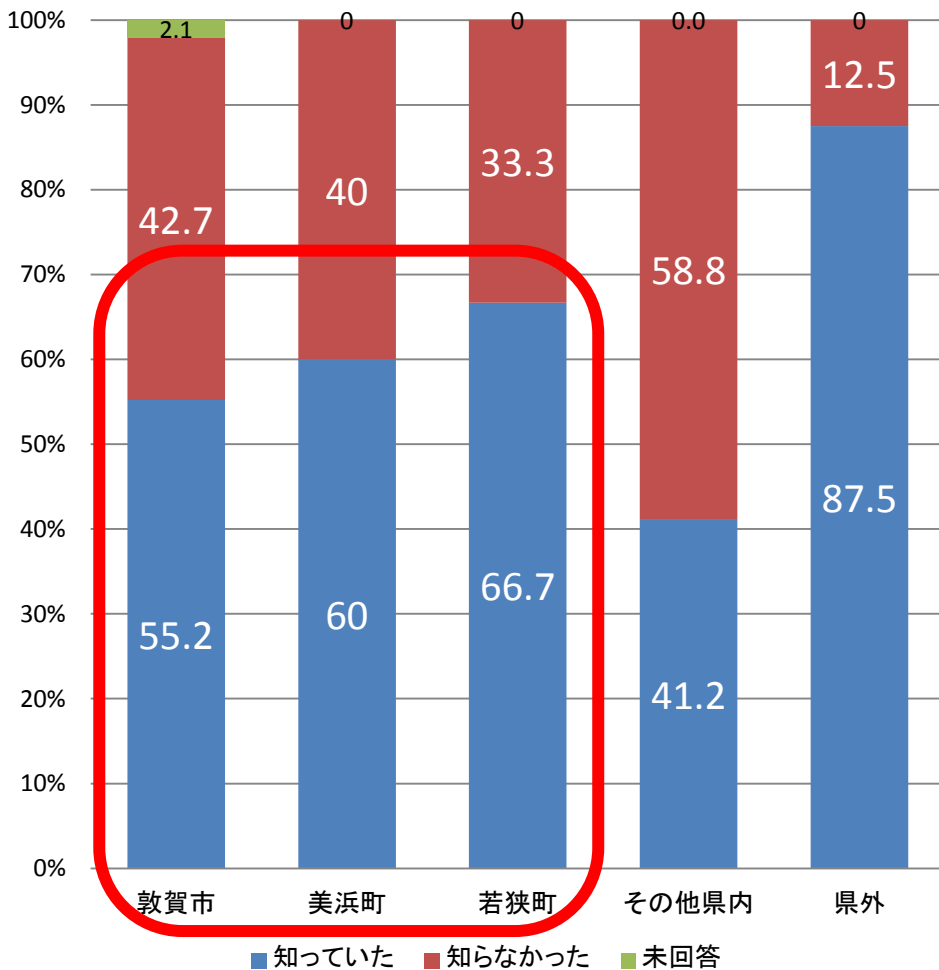
回答者の属性(職業)



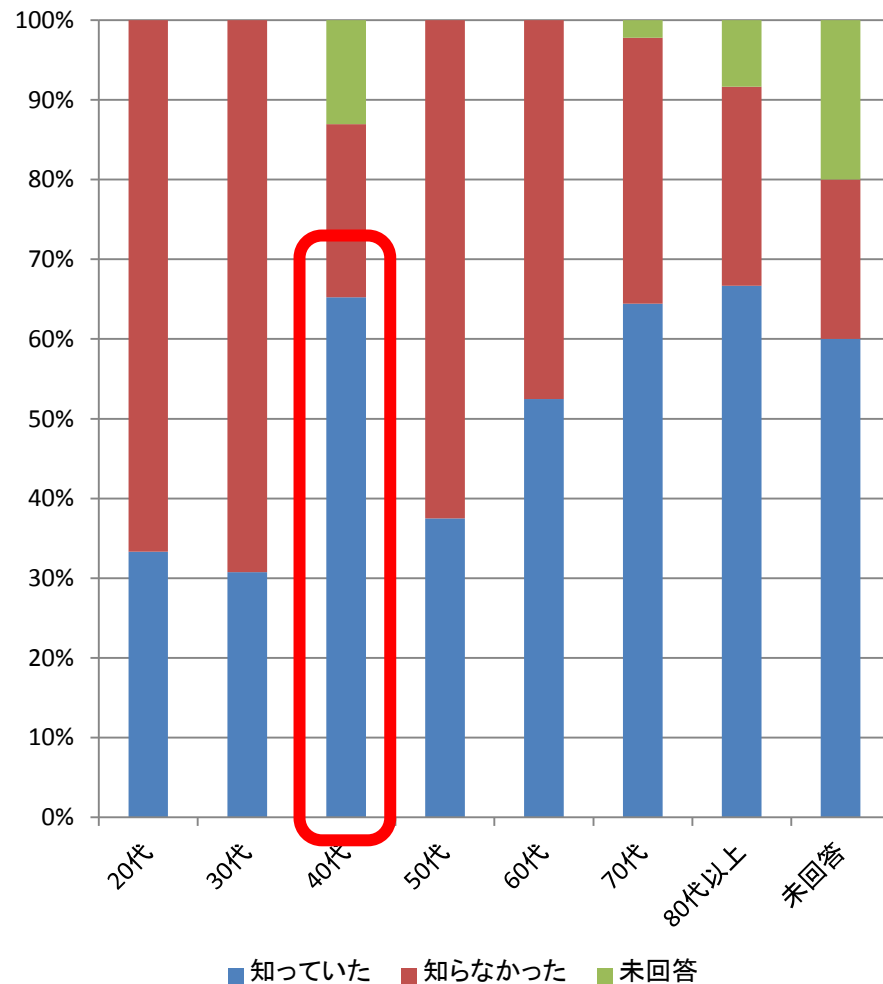
燃料電池バスの認知度について

- 燃料電池バスの認知度について、全体で約半数が「知っている」と回答した。
- 地域別では、県外からの回答者の認知度が高く、福井県内においては嶺南地域が比較的高かった。
- 40代及び70代以上の回答者の認知度が比較的高く表れた。

燃料電池バスについて知っているか(地域別)



燃料電池バスについて知っているか(年齢別)

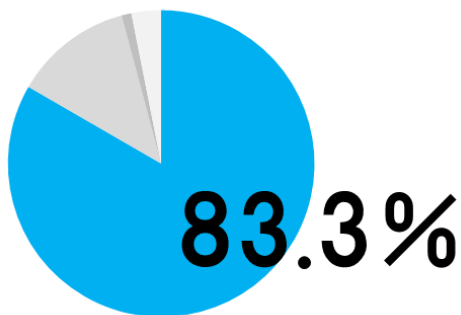


燃料電池バスの乗り心地について

- 燃料電池バスの車内空間に関して、車内スペース（広さ・座席数）、快適性（エアコンの効き具合等）のいずれも**8割以上が十分と回答した**。
- 燃料電池バスの乗り心地について、①加速時のショック②走行中の振動③走行中の騒音④停車中の振動のいずれの項目においても、**約8割が「通常のバスと比べて小さい・やや小さい」と回答した**。

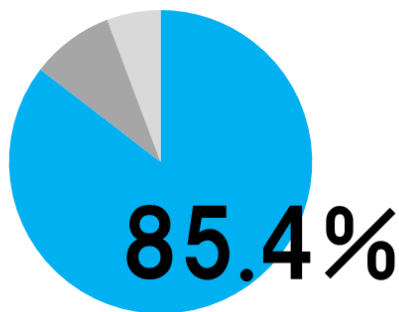
車内スペース（広さや座席数）をどう感じるか

■ 十分 ■ やや不十分 ■ 不十分 ■ 未回答



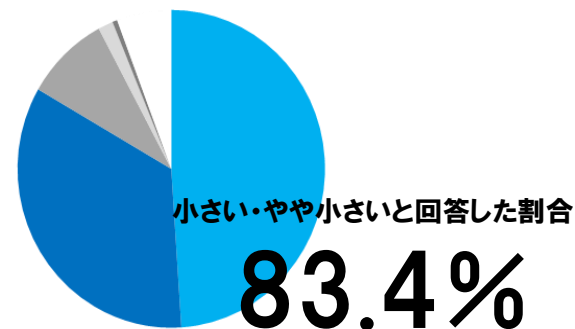
車内の快適性をどのように感じるか

■ 十分 ■ やや不十分 ■ 未回答



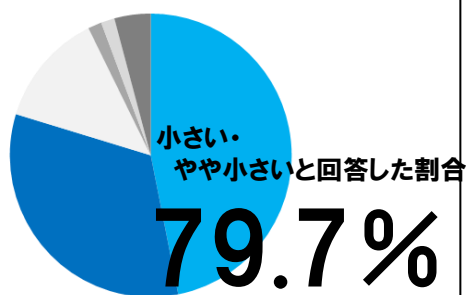
加速時のショックについて、通常のバスと比べてどのように感じるか

■ 小さい ■ やや小さい ■ やや大きい ■ 大きい ■ 同じくらい ■ 未回答



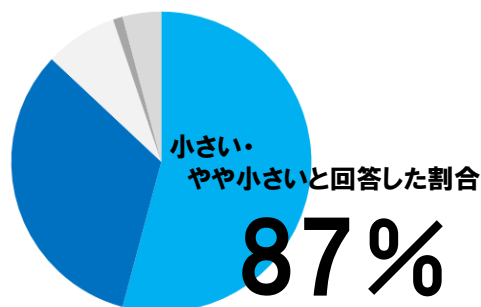
走行中の振動は、通常のバスと比べてどうか

■ 小さい ■ やや小さい ■ やや大きい ■ 大きい ■ 同じくらい ■ 未回答



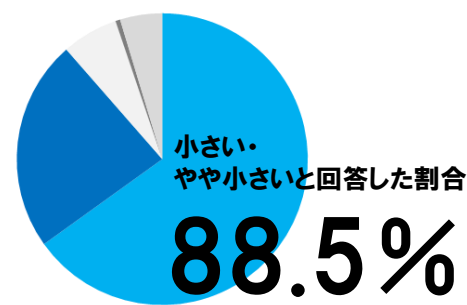
走行中の騒音は、通常のバスと比べてどのように感じるか

■ 小さい ■ やや小さい ■ やや大きい ■ 大きい ■ 同じくらい ■ 未回答



停車中の振動は、通常のバスと比べてどのように感じるか

■ 小さい ■ やや小さい ■ やや大きい ■ 大きい ■ 同じくらい ■ 未回答



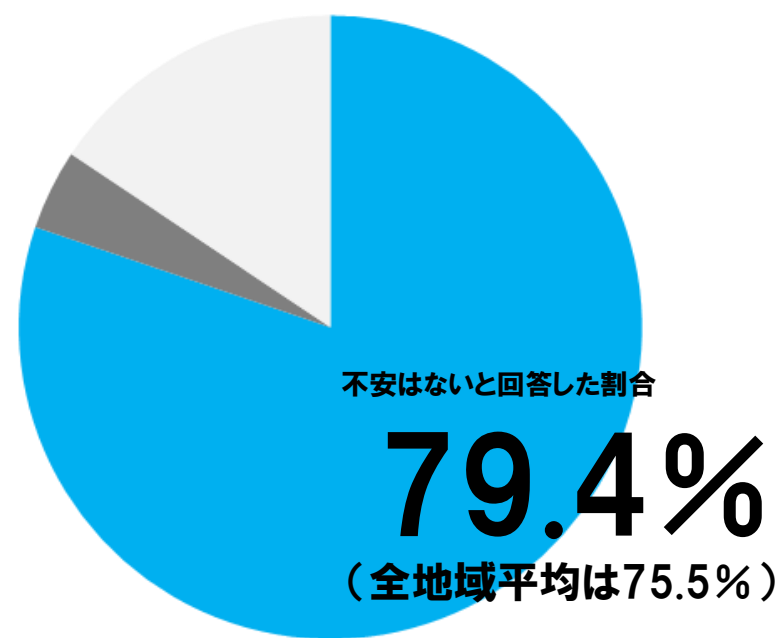
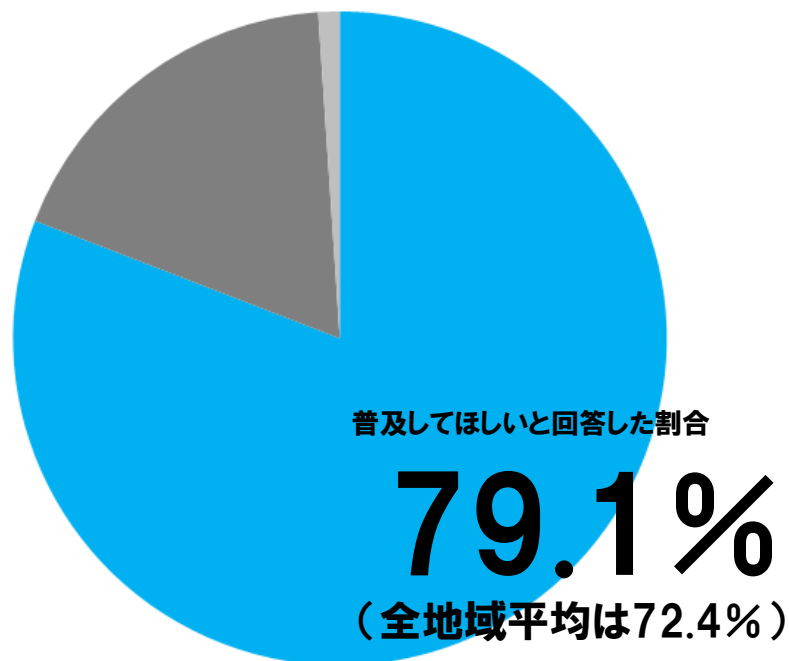
燃料電池バス普及への期待について・水素燃料への不安について

- 「燃料電池バスが普及してほしいと思うか」、「燃料に水素が使われていることについて、乗っていて不安を感じるか」について、全体で7割以上が「普及してほしい」「燃料への不安はない」と回答した。
- 中でも敦賀市民は他の地域の住民に比べ「燃料電池バスが普及してほしい」「燃料への不安はない」と5%程度高く回答している。

燃料電池バスが普及してほしいと思うか(敦賀市民) 燃料に水素が使われていることについて(敦賀市民)

■ 普及してほしい ■ 普及してほしくない ■ 普及しなくてもよい

■ 不安はない ■ 不安を感じる ■ わからない・未回答

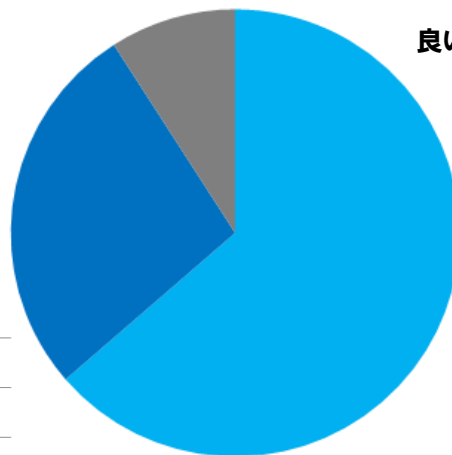


燃料電池バスの総合評価について・今後の課題

- 燃料電池バスの総合評価について、全体の8割以上が「良い・やや良い」と回答した。また、「やや悪い・悪い」と回答した者はいなかった。
- 中でも、20代～30代の若年層において「燃料電池バスが普及してほしいと回答した割合」「水素ステーションの認知度」が他の世代に比べて低い結果となった。水素社会形成について、若年層への啓発を一層強化することが課題の一つとも言える。

燃料電池バスの総合評価

■ 良い ■ やや良い ■ 同じ ■ やや悪い ■ 悪い

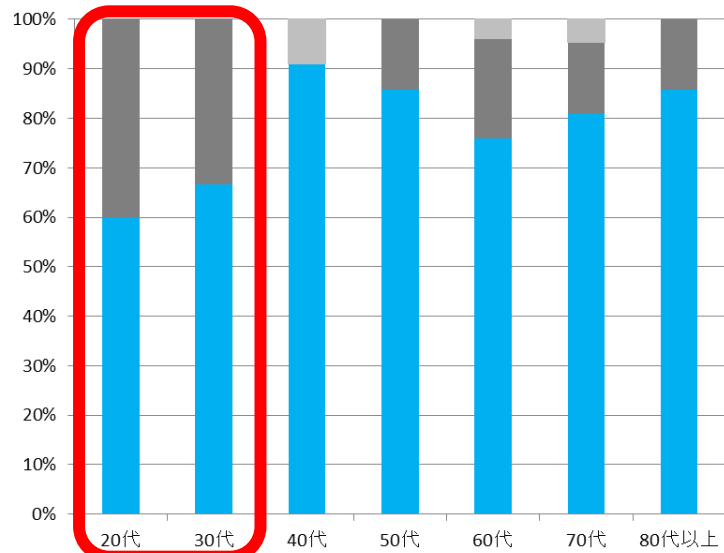


良い・やや良いと回答した割合

83.3%

燃料電池バスが普及してほしいと思うか(年代別・敦賀市民)

■ 普及してほしい ■ 普及してほしくない ■ 普及しなくてもよい・未回答



水素ステーションを知っているか(年代別・敦賀市民)

■ 知っていた ■ 知らなかった

